

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2022/12/23

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	34.89	0.21
JPY/THB	0.2635	0.0018
USD/JPY	132.35	-0.11
EUR/THB	36.97	0.20
EUR/USD	1.0596	-0.0009
USD/CNH	7.010	0.023
SGD/THB	25.79	0.13
AUD/THB	23.26	0.01
USD/INR	82.76	-0.05
USD Index	104.43	0.27

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	1.972	-0.005
10Y (THB)	2.655	-0.023
5Y (USD)	3.803	0.033
10Y (USD)	3.679	0.017

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	1,787.0	-28.9
WTI (Oil)	77.49	-0.8
Copper	8,310.5	-83.0

Stock

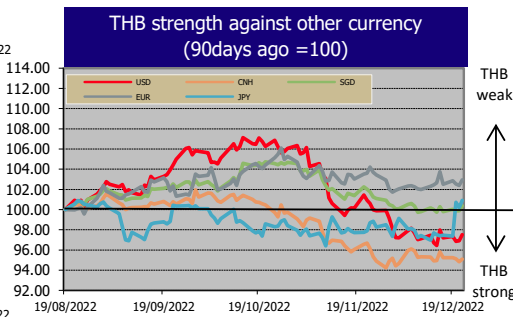
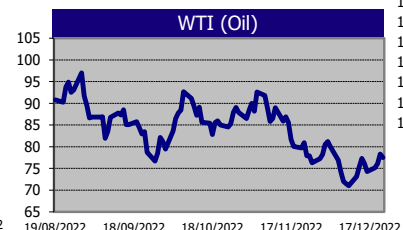
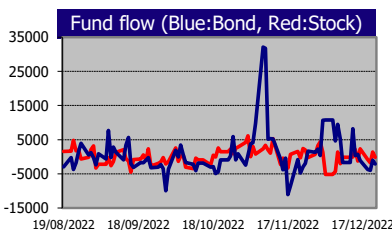
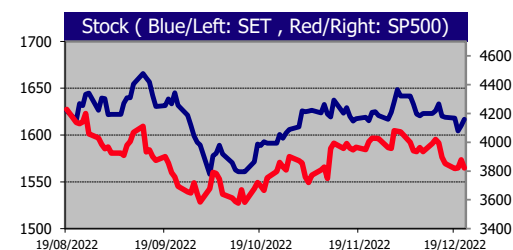
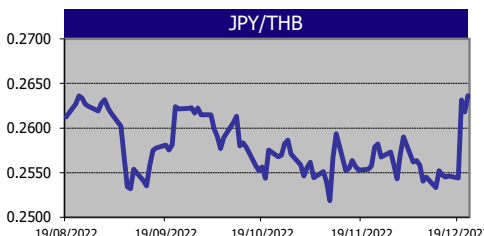
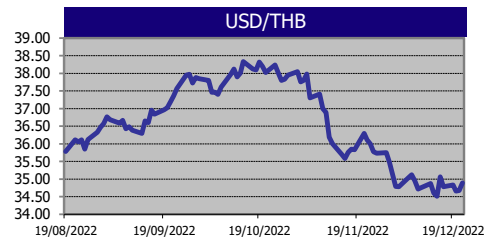
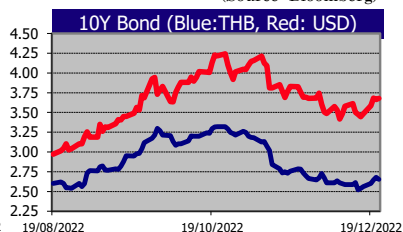
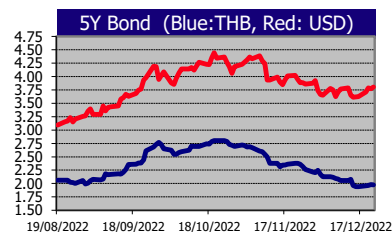
	Close	CHANGE
SET (TH)	1,616.67	6.73
NIKKEI (JP)	26,507.87	120.15
DOW (US)	33,027.49	-348.99
S&P500 (US)	3,822.39	-56.05
SHCOMP (CN)	3,054.43	-13.98
DAX(GER)	13,914.07	-183.75

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	(172)	-1535.4
Bond net flow	(2,100)	-1074.8

*compared with previous day

(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

・昨日のドルパーツは上昇した。34パーツ台後半付近でスタートしたドルパーツは材料乏しい中、バンコク時間は動意の乏しい推移に終始。海外時間に入り、米第3Q GDP、コアPCEの確報値がそれぞれ上方修正されたことを受け、米金利とともにドルが上昇。ドルパーツも35パーツに迫る勢いでの上昇をみせた。ただし、35パーツ手前で上昇は一服。そのまま34パーツ台後半での推移が継続し、結局34.89レベルで引けた。

●ドル円その他

・昨日のドル円は下に往って来いの展開。昨日のドル円は132円台半ば付近でスタート。前日海外時間の高値付近である同水準では上値の重さが確認され、序盤は円の買い戻しが先行する格好で下落。一時131円台後半まで下落するも、その後は徐々に値を戻し、バンコク時間終盤には132円ちょうど付近まで上昇。その後発表された米国経済指標の堅調な結果にドル円の上昇も勢い付き、132円台後半を付ける場面を見せた。ただし、その勢いも一服すると、終盤にかけては132円台半ばから前半付近で落ち着き、そのまま132.35レベルでクローズを迎えた。

Bangkok Dealer's Eye

本日発表された本邦11月コアCPIは、概ね市場予想通りとなる前年同月比+3.7%となった。前月(+3.6%)から伸び率は拡大し、1981年12月以来、約41年ぶりの高水準となった。日銀が物価安定目標に掲げる2%を8か月連続で上回った。日銀は、20日の金融政策決定会合で、YCC（イールドカーブコントロール）の変動許容幅を従来の上下0.25%程度から同0.5%程度に拡大する緩和修正策を決定し、市場を驚かせた。黒田総裁は、事実上の利上げと受け止める見方を否定したが、市場では日銀の次の一手に対する思惑が広がっている。一部報道では、来年1月にも金融政策引き締めで再び市場を驚かすかもしれないとの見方もある。本邦CPIの上昇は、日銀の更なる緩和修正を巡る思惑をエスカレートさせる可能性もあり、今後も注視が必要であろう(前川)。